

『物流問題研究』はNO.54より誌面を刷新しました。本号は特集寄稿4編と、論文3編で構成しています。これからは毎号、特集のパートを設けて、大学のみならず産業界の方々にもご登場いただき、ロジスティクスや流通、物流などの最新の話題や実態を広く社会に情報発信をしていきたいと考えています。

本学では平成20年からの2年間、産学連携による実践的なロジスティクスを担う人材育成を目的とした「サプライチェーン・ロジスティクス人材育成プログラム」（経済産業省の採択事業）を進めて参りました。そこで、タイムリーな特集テーマとして、刷新第1号となる今回は「人材が物流を変える」としました。

「人材」は英訳するとtalent（才能のある人＝人材）ですが、才能や能力のある人だけが物流を改革できるというのではなく、物流に関心を持って携わる有用な人物を育成していくことが、物流に変革をもたらすための第一歩、と考えたからです。

今回ご寄稿いただいた雨宮氏にも、本プロジェクトの委員としてもお世話になりました。改めて御礼申し上げます。

掲載論文は、物流科学研究所のホームページにも掲載する予定です。ホームページも順次拡充させていく予定ですので、お立ち寄り下さい。（<http://www.rku.ac.jp/index.html>）

（小野）